



きらめき

題名は、校歌の歌詞の一部から使わせていただきます

あじさいが美しく咲き誇る季節を迎えました。今月は、9日に体育祭が予定されています。学年の枠を越えて1年生から3年生までが1チームとなり、数々の種目に取り組みます。例年体育祭を経験すると、3年生はぐっと「最高学年の3年生」らしく成長します。指示の出し方、話を聞いてもらうための工夫、そして、戦略や応援などの準備。チームが一つになるために様々な工夫や苦勞をしながら、リーダーとして、フォロワーとして社会に出て行くための力を身につけていきます。気候も不安定になり体調管理も大変な時期ですが、それぞれのお子さんが様々なプレッシャーと戦いながら乗り越えようと努力しています。更なるご家庭のご支援をお願い致します。



修学旅行に行ってきました！！

広島サミットの関係で、急遽広島に行けないことになり、準備が大変でしたが2日目の班別自主行動も初めての場所を班員と協力したり、京都の方々の助けを得たりしながら活動できました。実行委員長の言葉にもあったように、3つの学びを深めることができましたでしょうか？

- ①「祭むむ」ことへの学び。 ②古都の文化や歴史を知ることへの学び。
- ③友達と多くの時間を共に過ごすことへの学び。

生徒の感想です

- ・自分の知識が文字だけでなく、映像として残ったのですごく楽しかったし、すごくよい学びになりました。3日行っても飽きず、もう一日いたかった程見所が多く、また行きたいなと思いました。
- ・伝統的な建物に触れられたことで、どこか落ち着くように思えた。日本の建物はやはり素晴らしいと思った。
- ・授業で学んだ事を結びつけて新しく疑問を見つけ、学びを深めて行くことができた。神奈川に戻ったら調べたいことがたくさんできた。実際に見ないと、知識だけではダメなんだなと思った。
- ・集団生活はみんなが同じ方向を向いて、支え合うことが大切だと思った。
- ・建物へのさまざまな工夫やなぜ貴族の人がそこを選んだのかわかるくらいの美しい自然、それを自分たちが守っていく大切さなど様々な事を感じられた。人への思いやりの大切さを感じられた。
- ・班長の〇〇さんに聞くと「ここはまっすぐです。」とすぐに答えてくれたのが、事前にど



れほど調べて覚えてきてくれたんだらうと計り知れない努力を感じた。本当に感謝しかない。

- ・親にやってもらって当然！と思っているものをいざ自分でやってみるととても大変で親のありがたさを知った。
- ・みんなが疲れて大変だったとき、笑顔を作ってくれた□□くんには本当に感謝でいっぱいでした。
- ・全員が望む生活なんてできない。誰か一人は必ずガマンしなくてはならないことがある。人の気持ちをよく考えなければならない。
- ・普段は学校で半日しか一緒に生活しないけど、丸一日一緒に過ごしてみると、いつもと違った優しさに触れたり、逆に印象が悪くなってしまった人もいた。(中略)これから社会に出たときに、周りがよく見えていないで自分勝手だと生きていけないと思う。
- ・今G7でも原爆のことを各国のリーダーに伝えようと岸田さんが言っていたように、継承するというのは大切なのかなと思った。例えば、伝えなければ(共有)相手にその気持ちは伝わらないし、共同意識が足りなくて、また同じことが起こってしまうのかもしれない。だから歴史や名残りを知るとというのは大切なのかもと思った。
- ・楽しかったけど、自分の体調管理やその日の予定、人の話を聞く姿勢など色々な事ができていないと実感させられたので、これからはその反省を踏まえて行動したい。班活動は難しい。
- ・貴重な体験をさせてくれたバスガイドの人、料理を作ってくれた人や先生達のおかげで修学旅行が成り立ったと思いますので、感謝の気持ちが大切だと思いました。
- ・やっぱり家が好き。でもご飯は友達と食べたい！けど家のご飯がいい。夜は友達と過ごしたい！けど、家の布団で寝たい！人間って欲が強いなぁと思った。でもやっぱり「家が好き」って言えるのは、大切に育ててもらっているからなんだな。「友達といたい」って思えるのは友達が大好きなんだからなんだな。私って人間関係とか周りに恵まれているなって思った。(感謝)
- ・話したことがない人、あまり仲良くない人でも話したりして仲良くなれました。今まで苦手だなぁと思っていた人でも相手を知るということが大切だと思いました。また、集団行動をする時は、しっかり話を聞き、ルールを守ることが大切だと学びました。これからいろいろな人と関わっていきたいです。今回楽しかった思い出は、忘れたくないです。

学んだ事、創り上げた絆、感謝の気持ちを大切にしながら、残りの中学校3年生の時間を大切に過ごして欲しいと願っています。



裏面へ



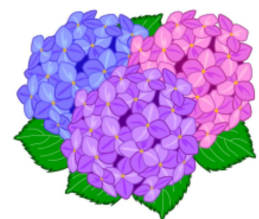
学校運営協議会 (コミュニティー・スクール) 始まりました！！

5月23日(火)に、高倉中学校の学校運営協議会が発足し、第一回の会議が行われました。1回目は、学校の様子を見ていただきながら、学年の状況を学年主任等からお話ししました。10人の委員さんは、みなさん高倉中に縁のある方々です。今後は、家庭・地域・学校と一緒に課題解決に向けて、話し合いを進めていきたいと思えます。会議録などは、今後学校HPにもアップされますので、ご覧ください。

コミュニティー・スクールとは…

学校運営協議会を設置している学校の事をいいます。学校運営協議会とは、「地方教育行政の組織および運営に関する法律47条の6」の規定により、学校に置くように努めなくてはならない機関であり、保護者や地域のみなさんが一定の権限と責任を持って学校運営に参画する仕組みです。

子どもたちを取り巻く環境は「複雑化」「多様化」しています。子どもたちや地域の輝く未来を作るためには、「学校」「家庭」「地域」が一体となって取り組む必要があります。そのため、今後は学校だけでなく、保護者や地域住民が協働して地域性を生かした学校運営を進めるための仕組みです。



体育祭の準備が始まっています

3年生が修学旅行から帰ってきたので、体育祭の準備も本格化しています。空模様が少し心配ですが、与えられている時間はどのカラーも同じです。全学年が協力して、素敵な体育祭を創り上げていってくれることを期待しています。

また、保護者の方は当日参観いただけます。全学年の保護者の方にそろって学校行事を見ていただけることに感謝しながら、感染対策もしっかり行っていこうと思っております。ご協力ください。当日の子どもたちの頑張っている姿を是非ご覧ください。

